

欧米言語ゼミナール (その3)

2 units 3rd-year(1st semester), 4th-year(1st semester)

Akihiko Yamauchi · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target) 欧米における古今の諷刺文学の中からいくつか代表的なものを取り上げ研究する。

Outline) 欧米の諷刺文学

Keyword) *satire*

Fundamental Lecture) “英米文化研究Ⅱ (その1)”(1.0), “英米文化研究Ⅱ (その2)”(1.0)

Notice) 受講生には、ゼミに参加する過程で、各自、関心のある作品を見い出し、それを対象として更に研究を進めて行くことを望む。

Goal) 諷刺文学の持つ意味を自分なりに理解すること。

Schedule) 様々な作品を講読の形で取り扱う。また、それらを題材に、諷刺の起源や原理、主題や技法についても検討する。

Evaluation Criteria) 出席状況、発表などの、ゼミに取り組む態度、レポート試験の得点などにより、総合的に成績評価を行なう。

Re-evaluation) 行なう。

Textbook) Arthur Pollard, *Satire*

Reference) 参考書については、授業中に指示する。各種ハンドアウトを授業中に配布する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218446>

Contact)

⇒ Yamauchi (3308, +81-88-656-7132, yamauchi@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(Office Hour: 金曜日 12時~13時)

Note) この授業科目は8単位まで履修することができます。(その3)は4年次前期の履修です。